

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 4 年 7 月 6 日(2022.7.6)

【公開番号】特開 2021-7591(P2021-7591A)
 【公開日】令和 3 年 1 月 28 日(2021.1.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-004
 【出願番号】特願 2019-122586(P2019-122586)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和 4 年 6 月 28 日(2022.6.28)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

20

識別情報の変動表示を行い、変動表示の表示結果が特定表示結果となることに基づいて、遊技者に所定の遊技利益を付与し得る特別遊技が実行可能となる遊技機であって、複数種の演出情報を遊技者が選択可能に表示して、演出情報の選択を受け付け可能な選択受付手段と、前記変動表示の表示結果が特定表示結果となる可能性を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、を備え、前記示唆演出実行手段は、前記示唆演出として、前記選択受付手段により受け付けられた演出情報に基づく選択対応示唆演出と、前記選択受付手段により受け付けられた演出情報に基づかない他の示唆演出と、を実行可能であることを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

前記選択受付手段による受け付け後に行われる前記変動表示で前記選択対応示唆演出が実行される場合には、前記他の示唆演出が実行される場合に比べ、前記変動表示の表示結果が前記特定表示結果となる可能性が高い
ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記変動表示が行われるときの遊技状態を、特定の遊技状態を含む複数の遊技状態のうちの何れかに制御可能な遊技状態制御手段を備え、
前記示唆演出実行手段は、前記複数の遊技状態のうち前記特定の遊技状態で行われる前記変動表示に関して前記選択対応示唆演出を実行可能である
ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

手段 1 の遊技機は、

50

識別情報の変動表示を行い、変動表示の表示結果が特定表示結果となることに基づいて、遊技者に所定の遊技利益を付与し得る特別遊技が実行可能となる遊技機であって、複数種の演出情報を遊技者が選択可能に表示して、演出情報の選択を受け付け可能な選択受付手段と、

前記変動表示の表示結果が特定表示結果となる可能性を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、を備え、

前記示唆演出実行手段は、前記示唆演出として、前記選択受付手段により受け付けられた演出情報に基づく選択対応示唆演出と、前記選択受付手段により受け付けられた演出情報に基づかない他の示唆演出と、を実行可能である

ことを要旨とする。

10

手段2の遊技機は、前述の手段1の遊技機において、

前記選択受付手段による受け付け後に行われる前記変動表示で前記選択対応示唆演出が実行される場合には、前記他の示唆演出が実行される場合に比べ、前記変動表示の表示結果が前記特定表示結果となる可能性が高い

ことを要旨とする。

手段3の遊技機は、前述の手段1又は2の遊技機において、

前記変動表示が行われるときの遊技状態を、特定の遊技状態を含む複数の遊技状態のうちの何れかに制御可能な遊技状態制御手段を備え、

前記示唆演出実行手段は、前記複数の遊技状態のうち前記特定の遊技状態で行われる前記変動表示に関して前記選択対応示唆演出を実行可能である

20

ことを要旨とする。

30

40

50